



## “アツい”夏にしよう!!

いよいよ夏休みです。この1学期の間にも色々と進路に変化があったり、気持ちに変化があったりと悩ましいまま突入する人も少なくはないかと思います。夏休みの計画がばっちり立ててある!という人も、まだ悩みながらぼんやりしてしまっている…という人も、明日から1ヵ月半(もないですね)暑い熱い勝負時期です!

### 👉 思った以上に時間はない! …全体を見通して絞り込む

42日間の夏休み—膨大にあるように見えて、実は思った以上に時間がありません。限られた時間を有効活用するためにも、全体を見通して計画的に進めましょう。

まずは、第2回全統共通テスト模試(8月5日)、記述模試(8月26日)、第2回実力考査(9月1日~)を区切りに、日数の把握をしておきましょう。次に、夏季講座(学校 or 塾)を入れ込み、週単位の計画を考えます。名東祭準備や部活動も合わせて考えましょう。予定通りに計画がこなせなかった時のために、予備日を設定しておくといきましょう。

あれこれ盛りだくさんの目標や計画を立てている人は要注意!! 大事なことは小さな目標でもいいので確実にやりきることです。2学期以降に備えて、弱点克服、基礎固めに努力しましょう。今一度次のチェックを!

- 個別試験に向けた記述力をつける内容になっている?
- 得意分野・不得意分野を把握している?
- 優先的に何を勉強すべきか決まっている?

### ★Attention!!

第1回の模試判定をもう一度確認しておいて!G・Hの判定がついている人は、志望大学の受験科目と範囲をもう一度よく確認しましょう。特に文系に多いです。国語の古典分野が漢文まで含まれるかどうかや数学の範囲によくよく注意して第2回の模試に臨むようにしましょう。

G:教科・科目不足

H:範囲不足

### 👉 学校行事を充実させよう …高3の夏は二度とないから

学校行事は受験の障害?いえいえ、色々な思いが交差しながらも、クラスの絆を深めることは、知らず知らずこの先支えられるんです。「受験は団体戦」とよく言いますが、本当に闘える「団体=友情」を作れるかはこの9月への取り組みにかかっています。夏休み中の準備も合わせて、9月には高校生活最後の文化祭を迎えます。第7波の緊張が高まっていますが、夏をこえて落ち着いてくれることを期待して、今年度は保護者及び中学生への公開が実現できるといいですね。この3年で外部招待者のノウハウや従来の名東祭の活気が経験できていないままですが、皆さんの学年が名東祭復活の第一歩になることを願って、最後の準備を進めましょう。

\*今後の予定\*

8月5日(金)	第2回全統共通テスト模試
26日(金)	第2回記述模試
29日(月)・30日(火)	名東祭準備強化週間
9月1日(木)	始業式、実力考査(~5日(月))
8日(木)	共通テスト出願説明会、進路希望調査(メ切:26日(月))
9日(金)	名東祭準備期間(~14日(水))
15日(木)	名東祭全日準備日
16日(金)	名東祭(~17日(土))
20日(月)	代休日
28日(水)	教室整備期間
29日(木)	後期生徒会役員選挙
30日(金)	後期HR役員名簿メ切、教室整備期間

☆ オープンキャンパスに行こう ☆ \*要申込。詳細は各大学HPにて確認を。

オープンキャンパスで大学の雰囲気や施設・設備、進路情報などを得てくるのは大切です。「来年、絶対ここに来るんだ!」というモチベーションの向上にもつながりますし、受験勉強の気分転換にもなります。まだまだ間に合うものもありますので、HP等確認してみましょう。

◆名古屋大学				
日 程	8月 9日 (火)	教育学部、経済学部、工学部		
	8月10日 (水)	法学部、医学部医学科、農学部		
	8月11日 (木)	文学部、情報学部、理学部、医学部保健学科		
◆名古屋工業大学				
日 時	8月8日 (月)			
申込方法	HPより			
◆名古屋市立大学		*申込フォームにて受付		
医学部	日 時	8月 6日 (土)		
薬学部	日 時	8月 6日 (土) 7日 (日)		
経済学部	学部オリジナルサイト	「名市大経済学部バーチャルキャンパス」にて動画公開		
人文社会学部	Web実施 (配信日時	8月15日 (月) ~ 11月30日 (水))	要事前申込	
芸術工学部	日 時	8月20日 (土)		
看護学部	日 時	8月23日 (火)		
データサイエンス学部	日 時	8月20日 (土)		
<追 記>	各学部、秋のオープンキャンパスも実施予定。詳細はHPへ			
◆愛知県立大学 (Web開催)				
日 時	長久手キャンパス	8月 9日 (火)	日本文化学部、教育福祉学部、情報科学部	
		8月10日 (水)	外国語学部	
	守山キャンパス	8月 9日 (火)	看護学部	
◆南山大学 (オンライン型)				
日 時	8月 1日 (月)			
詳 細	今後HP等にて			

### 空間から見る「大学」

「大学」はラテン語で“universitas”と言います。この言葉は“uni”と“versus”の2つの単語からなります。“uni”は「一つに」、「versus」は「向きを変えた」を意味します。つまり、「大学」とは自分の専門を他の学生の専門とともに一つのものにするという意味があるのです。この意味に基づくヨーロッパの大学空間は“Centro Universitario”型と言って、各学部の研究棟が街のいたるところに散らばっていて、街全体が大学という一つのコミュニティを作りあげます。それに対して、英国では“College”型と言って、学部ごとに一つの独立した空間を作り、それが複数集まって全体的な大学が構成されます。日本は、戦後、米国型の大学空間から大きな影響を受けますので、“Campus”型、学生が生活を共にする空間として大学が構成されます。

どれがいいということではなく、どのような型であれ、「大学」は学びを一つにする場だということです。むしろ、もともと学びは一つなので、私たちが便宜上分類したに過ぎません。そうなら、自然とすべての学びは一つの方向へ向かっているはずなのです。ということは、「私の専門は〇〇だから、△△は必要ない」と言えません。人間の身体でさえ、それぞれの器官からなり、それぞれの専門の働きがありますが、その異なるものが一つになってはじめて「私」が存在しえます。故立花隆さんもある講演会で次のように話されています。「竹は地下茎でつながっていて、竹山はそれが一つの植物なんです。学問も同じです。学問をしている私たちは、それぞれ地下でつながっている。そうやって学問しないとだめなんです」と。

結果はすぐ見えないけれど、焦らず一つ一つ継続なり!

